

杜の葉

「第54号」大震災の被害を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げます。

3月11日に発生した「東日本大震災」の被害に遭われた事業所、会員の皆様、ご家族の皆様には心よりお見舞い申し上げます。この未曾有の災害は、特に東北地域の太平洋沿岸の津波被害が深刻で当支部会員の多くの事業所などが流されたり、冠水したりして大惨事を招きました。

震災から約2か月が経ちましたが、罹災された事業所等では大変な状況の中にあると思いますが、一日も早い復旧・復興をお祈りいたしますとともに、当支部と致しましても、この度の災害の被害の復旧にお役に立てることがあればと思っています。

一方、この震災の影響で、当支部業務の一部では、変更や行事の中止なども生じることが考えられますが、このような時こそ、関係者とともに、支部一丸となってこの事態を乗り越えていきたいと思っています。

なお、法定講習では、当初の計画どおり23年度上期の講習がスタートしておりますが、CE 受入側保安責任者講習では、実習会場が被害に遭い、今年度開催は中止せざるを得ない状況ですのでご理解をお願い申し上げます。

(本「杜の葉」は、KHKホームページ(支部サイト:下記アドレス)からもご覧になれますので、是非こちらからどうぞ。)

<http://www.khk.or.jp/branch/tohoku.html>

東日本大震災お見舞い KHK作田会長

3.11「東北地方太平洋沖地震」マグネチュード9.0 国内史上最大級の巨大複合大震災



去る3月11日に発生いたしました東日本大震災において多くの尊い命が一瞬にして奪われ、また、甚大な被害が発生したことに、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。会員の皆様、高圧ガス関係の事業者及び従業員の皆様、ご家族の皆様方におかれましても多くの方が罹災されたと伺っており、重ねてお見舞い申し上げます。

また、震災直後から原子力発電所において発生した深刻な問題では、広範な地域に長期間影響をもたらすことが報道されており、このような事態に深く憂慮しております。私どもKHKといたしましては、微力ではありますが、皆様方に出来る限りのご支援、ご協力をさせていただき所存でございます。また、お手伝いできますことがございましたら何なりとお申し出いただければと存じます。

被災された皆様には一日でも早く復興され、平常生活に復されることを心からお祈りいたします。

平成23年5月 高圧ガス保安協会 会長 作田 頌治

○「大震災関連災害等防止の通知」について

高圧ガス容器事故防止通知(注意喚起)

【津波被災地での流出した高圧ガス容器の取り扱い(注意喚起)】(宮城県災害対策本部) H23.3.19

- ・津波被害地から流出した容器の二次被害防止への注意喚起
- ・撤去ガス容器の分別保管の周知

高圧ガス容器事故防止本部からのお願い

高圧ガスボンベが多数流出しています！
～津波被災地でのガレキ撤去作業は十分注意してください～

東北地方太平洋沖地震の津波被災地では、一般家庭や事業所から**高圧ガスボンベ(プロパンガス、可燃性ガス、毒性ガス、その他可燃性ガス)**が多数流出しています。

- (1) 流出したガスボンベから**ガスが漏れている可能性**があり危険ですので、路上等でボンベを発見した場合は、できるだけ**近寄らない**、**触れたりしない**ようにしてください。
- (2) また、**ガレキの中や土砂に埋もれている可能性**が十分考えられますので、ガレキ撤去作業などでボンベを発見した場合は、**乱暴に取扱うことは止め、他のガレキと区分して保管**するようお願いいたします。
- (3) なお、ボンベの種類によっては、**空気中に漏れ出すと発火(爆発)する恐れ**や、一部**毒性による健康障害を与える恐れ**もありますので、慎重な取扱いをしてください。



○ 撤去したガスボンベは、ガレキ撤去作業場所毎にまとめて保管してください。

ガスボンベ	ボンベの色	ガスの性質
プロパンガス	ねずみ色	可燃性
アセチレンガス	青紫色	可燃性
酸素ガス	青色	助燃性
窒化水素	黄色	毒性
水素ガス	赤色	可燃性
アンモニアガス	白色	可燃性、腐蝕性
窒化炭素ガス	緑色	不活性
その他ガス	ねずみ色	(ガス種による)

(写真)津波で流出散乱したガスボンベ

【東北地方太平洋沖地震被災地域における液化石油ガス充てん容器の表示の方法の特例（内規）】
（経済産業省原子力安全・保安院通知） H23.3.25

- ・ 迅速な被害者支援の観点から次のとおり通知
- 1. 容器も柱書表示の特例として「塗装・シール」以外の方法として氏名等が判読できるもの
- 2. 文字・大きさ等では容易に判断できる（手書等）もの
- ・ また、損傷等により使用不可となった容器は安全な場所に移動し管理するよう注意喚起

【津波被害地域における流出高圧ガス容器及び高圧ガス設備の回収】（宮城県通知） H23.3.28

- ・ 津波被害により流出した容器・タンクローリー及び高圧ガス設備の速やかな回収並びに二次災害の防止措置
- ・ 容器所有者のリストの公表（ホームページ掲載）

【工業用ガスボンベを医療用への転用について】
（総務省「特別非常災害時措置法」） H23.4.18

- ・ 東日本大震災の規制緩和措置として工業用ガスボンベを医療用ガスボンベとして使用すること。（他の他に行政上の権利利益にかかる満了日の延長に関する措置など）

【ガレキ撤去における高圧ガス容器取扱いについて】（経済産業省通知） H23.4.22

- ・ ガレキ撤去作業者への高圧ガス容器にかかる二次被害防止のための相談窓口の設置（被災県及び当該LPガス協会等）及び周知の通知

消 第 988 号
平成23年3月28日

高圧ガス製造事業所
高圧ガス貯蔵所
特定高圧ガス消費事業所
高圧ガス販売所
高圧ガス容器再検査所

代表者 殿

宮城県総務部

津波被災地域における流出高圧ガス容器及び高圧ガス設備の回収について(通知)

貴事業所高圧ガス施設におきましては、今般の地震で大変大きな被害に遭われたことに衷心よりお見舞い申し上げます。

さて、津波の被害に遭われた事業所におかれましては、所有又は占有する容器（タンクローリー等を含む）及び高圧ガス設備（貯槽、配管等）が事業所外へ流出したのものについては可能な限り早期に事業所内へ回収するとともに、漏洩の危険性がある容器及び高圧ガス設備については残ガスを回収し、二次災害の発生防止に努めるよう御対応願います。

なお、一般高圧ガスの容器所有者登録記号番号(東北圏域分)については別添のとおりですので、他事業所所有の容器発見の際に御活用願います。

また、本通知及び高圧ガス・LPガス関連情報を宮城県総務部消防課産業保安班ホームページ（<http://www.pref.miyagi.jp/syoubou/SANPOHANTOPPAGE/TOPPAGE.HTM>）に掲載しておりますので併せて御確認願います。

「大震災に伴う手数料の減免措置」 **お知らせ!**
（青森・岩手・宮城・福島県）

① 免状再交付手数料の全免除
② 許認可・届出申請手数料の全免除（宮城県）
③ 関連する申請等手数料の全免除（青森県）

※ 被災による紛失・汚損した免状、許可・変更申請等手続きの減免が行われます。詳細は下記各県又は各県HPにご照会してください。

- ・ 青森県商工労働部工業振興課 017-734-9392
- ・ 岩手県総務部総合防災室 019-629-5556
- ・ 宮城県総務部消防課 022-211-2377
- ・ 福島県生活環境部消防保安課 024-521-7189

○ 平成23年度「東北支部協賛会」の当面の事業について



1. 東北支部協賛会運営会議・企画部会 → 審議会議中止（書面協議中）
2. 第24回「技術交流会」（会長表彰）7/8(金)仙台市 → 中止します



- 3/11 発生した「東日本大震災」の被災が甚大のため、23年度当面の事業は復旧や復興を考慮し、上記の事業は中止することとなりました。
- 従って、協賛会長による「保安功労者表彰」及び「記念講演」についても今回は実施を見送る予定です。
- なお、今年度計画の講演は、次年度実施予定です。また、その他の事業につきましても随時変更がありましたらお知らせいたします。
- 津波に見舞われた事業所や皆様の1日も早い復旧をお祈りいたします。
- 協賛会運営会議の中止に伴い、22年度事業の実施・収支報告及び23年度事業計画・収支予算の承認について、各委員宛て書面にて審議をお願いしておりましたが、委員の皆様のご承認をいただき原案通り了承されましたので報告します。有難うございました。
- また、運営審議委員の任期満了に伴う、再任ご承諾につきましても併せてご承諾をいただきましたので、後日、委嘱状をお送りいたします。引き続きご協力をお願いいたします。
- ※ 震災のご対応など、ご多用のところ、誠にありがとうございました。

○ 平成23年度上期 高圧ガス製造・販売主任者・保安係員講習について

- 平成23年度上期の講習は、当初ご案内のとおり予定通り実施いたします。
- 今後、震災の影響から自主講習では予定変更や開催場所等の変更が生じることがありますので、ご注意ください。(変更がある場合は、本葉やHPなどからお知らせいたします。)
- 申込みは、インターネットからの電子申請が便利でお得です(書面による申込みも受付しております。)
→ http://www.khk.or.jp/denshi/jukou_annai.htm
【問い合わせ先】高圧ガス保安協会東北支部
☎022-268-7501 fax 022-211-0154
E-mail: tohoku@khk.or.jp

“この講習は
終了いたしました。”

甲種化学・甲種機械

講習日時	平成23年4月20日(水)～4月22日(金) 9～17時
講習会場	宮城県建設産業会館(仙台市青葉区支倉2-48)
申込期間	平成23年3月14日(月)～3月27日(日)、書面申込は3月25(金)まで
受講料	インターネット申込: 20,500円、郵便振替申込: 21,100円
テキスト	高圧ガス保安法(第10次改訂版予定) 4,700円(会員: 4,230円) 高圧ガス保安技術(第8次改訂版) 5,900円、問題集(23年度版) 3,500円

※ 受講料には講習に使用するテキストは含まれておりませんので一緒に申し込み下さい。

“受講希望者は
至急連絡ください。”

乙種化学・乙種機械

講習日時	平成23年5月18日(水)～2月20日(金) 9～17時
講習会場	ハーネル仙台(仙台市青葉区本町2-12-7)
申込期間	平成23年3月28日(月)～4月10日(日)、書面申込は4月8日(金)まで
受講料	インターネット申込: 18,400円、郵便振替申込: 18,900円
テキスト	高圧ガス保安法(第10次改訂版予定) 4,700円(会員: 4,230円) 中級高圧ガス保安技術(第8次改訂版) 3,900円、問題集(23年度版) 3,500円

※ 受講料には講習に使用するテキストは含まれておりませんので一緒に申し込んでください。

丙種化学(特別)

講習日時	平成23年6月21日(火)～6月23日(木) 9～17時
講習会場	宮城県建設産業会館(仙台市青葉区支倉2-48)
申込期間	平成23年5月2日(月)～5月15日(日)、書面申込は5月13日(金)まで
受講料	インターネット申込: 18,400円、郵便振替申込: 18,900円
テキスト	高圧ガス保安法(第10次改訂版予定) 4,700円(会員: 4,230円) 初級高圧ガス保安技術(第8次改訂版) 2,600円、問題集(23年度版) 3,000円

※ 受講料には講習に使用するテキストは含まれておりませんので一緒に申し込んでください。

第一種販売

講習日時	平成23年6月8日(水)～6月10日(金) 9～17時
講習会場	宮城県管工事会館(仙台市青葉区本町3-5-22)
申込期間	平成23年5月2日(月)～5月15日(日)、書面申込は5月13日(金)まで
受講料	インターネット申込: 12,500円、郵便振替申込: 13,000円
テキスト	高圧ガス保安法(第10次改訂版) 4,700円(会員: 4,230円) 第一種販売講習テキスト(新版) 2,900円、問題集(23年度版) 2,300円

※ 受講料には講習に使用するテキストは含まれておりませんので一緒に申し込んでください。

保安係員

講習日時	平成23年7月14日(木)～7月15日(金) 9～17時
講習会場	宮城県建設産業会館 (仙台市青葉区支倉2-48)
申込期間	平成23年5月23日(月)～6月5日(日)、書面申込は6月3日(金)まで
受講料	インターネット申込: 9,600円、郵便振替申込: 10,100円
テキスト	高圧ガス保安法(第10次改訂版予定) 4,700円(会員: 4,230円) 高圧ガス製造保安係員講習テキスト(一般ガス)(第3次改訂版) 2,000円

※ 受講料には講習に使用するテキストは含まれておりませんので一緒にお申し込み下さい。

○ 平成23年度 CE受入側保安責任者講習の中止について

- 例年10月に実施しております「CE受入側保安責任者講習」は、このたびの大震災の被害を受け、実習施設や設備が水に浸かり、復旧の目処が立たないため大変申し訳ありませんが今年度CE講習は中止とさせていただきますので、ご理解をよろしくお願いいたします。



- 受講のご準備をされている事業所におきましては、次年度の実施までお待ちいただくか、資格取得をお急ぎの際には、次の他会場をご利用いただきますようお願い申し上げます。

※ 他会場の実施状況は、下期講習計画が決定次第お知らせします。

事務局から

3月11日14:46「東北地方太平洋沖地震」発生により、多くの事業所をはじめ、沢山の皆様が被災しました。心からお見舞いを申し上げますとともに1日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

この未曾有の大震災は、想定外のM9.0、強烈な地震に加え東北の太平洋沿岸を十数kmを超える大津波が襲い、一瞬のうちに全てのものを奪い取ってしまいました。その後の情景は地獄と化し、2ヶ月を経過しているのにも拘わらず、未だに悲惨状況のままです。さらに、福島原子力発電所事故では、深刻な状況が続き周辺への影響の不安が生じています。

このような中、復旧・復興への動きも少しずつですが大きくなって来ております。これまで幾多の困難を乗り越えてきた私たちです。必ずや協力し合いこの難局を乗り越えたと確信しています。

“頑張れ東北・頑張れ日本!!”

全国の方々から被災地への温かいご支援や励ましを頂いておりますが、当支部でも太陽日酸(株)東北支社やKHK本部・支部などからご支援を頂いており、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

当時の仙台の様子を振り返ると、縦揺れの直後、強烈な横揺れが長い間続き、支部事務所(7F)は机や棚から物が落ち、コピー機、Faxが暴れ出し、手が付けられない状態でした。



一方、この時間は、支部主催の会議(CE東北6県保安担当者会議)を市内で開催中でしたが急遽中止としました。その後市内の電気は消え、建物のあちこちの壁やガラスが落ちており激し余震も続き、雪の降る中、事務所にも立ち入れないため一時避難(勾当台公園)したものの、皆の安否確認後に自宅待機としました。宮城沖地震以上の地震規模と知り今更ながら自然の驚異の前にはなすすべ無いことを知らされました。

この大震災の影響により、被災事業所等の回復・復旧が最優先となるので、今後の当支部の事業も変更などが生じてくると思います。

当面、法定講習は予定どおり実施しますが、支部設立以来継続している「技術交流会」は、中止せざるを得ない結果となりました。

一日も早く平常業務に戻ることを願いつつ、重ねて被災地の復興を心からお祈りいたします。



2011/05/11 仙台市宮城野区

高圧ガス保安協会東北支部

☎022-268-7501 fax 022-211-0154

E-mail: tohoku@khk.or.jp